

学科名	建築・デザイン学科							
科目名	施工法Ⅱ							
科目区分	専門科目	単位数	2	開講時期	後期			
必修・選択の別	必修科目(建築工学コース)、選択科目(建築コース)、選択科目(デザインコース)							
担当者	河上 嘉人							
授業の到達目標 (シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> ・鉄骨工事に関して、部材の接合法や建方、耐火被覆工法などに関する知識を習得する。(B2) ・外装工事の種類や施工法に関する知識を習得する。(B2) ・内装工事の種類や施工法に関する知識を習得する。(B2) ・安全・衛生に配慮した材料の選定・工法について理解する。(A5,B2) 							
日程と内容	<p>9/18：導入講義：授業の進め方と概要の説明、成績評価法 9/25：鉄骨工事／ボルトの種類・締付け法に関する知識を習得する 10/ 2：鉄骨工事／アーク溶接に関する知識を習得する 10/ 9：鉄骨工事／建方機械や建方、耐火被覆に関する知識を習得する 10/16：ALCパネル工事／ALCパネルおよび構法を理解する 10/23：石工事、タイル工事／タイルの種類及びタイルの貼り方を理解する 10/29：木工事／継手・仕口・接合金物／種類及び用途に関する知識を習得する 11/ 6：木工事／木構造の基礎・耐力壁に関する知識を習得する 11/13：屋根工事／屋根葺材の種類及び葺き方について理解する 11/20：防水工事／防水工事、シーリング工事について理解する 11/27：左官工事、吹付工事／セメントモルタル塗りについて理解する 12/ 4：塗装工事／塗装下地および塗装材料と下地の相性について理解する 12/11：内装工事／内装材料・工法について理解する 12/18：断熱工事／結露防止、断熱工法について理解する。 1/15：まとめ 1/22：定期試験</p>							
成績評価基準	定期試験	60%	実技	0%	臨時試験	0%	部外評価	0%
	報告書・レポート	0%	プレゼンテーション	0%	課題	0%		
	演習	40%	計	100%				
授業到達目標の達成度	<ul style="list-style-type: none"> ・鉄骨工事に関して、部材の接合法や建方、耐火被覆工法などに関する知識を習得する。(B2) ほぼ達成できた。 ・外装工事の種類や施工法に関する知識を習得する。(B2) ほぼ達成できた。 ・内装工事の種類や施工法に関する知識を習得する。(B2) ほぼ達成できた。 ・安全・衛生に配慮した材料の選定・工法について理解する。(A5,B2) ほぼ達成できた。 							
反省点	今年度は、出席状況が良好で(皆勤が33名で、定期試験受験者の出席数の平均値14.9回)、毎回行っている小テストの得点率も平均で8割以上である。しかし、期末試験の平均値が33.7点/60点と、6割にも満たないという結果であった。知識として身につけさせる工夫が必要である。							
来年度の計画	授業の進め方は今年度と特に変更しない。 今年度は配布した演習課題の提出については義務付けていなかったが、来年度からはこれを義務付けることで課外学習の習慣を身につけさせるとともに知識として蓄積させるようにしたい。							
授業評価アンケートに対するコメント	自由記述:特になし 総合評価および各設問に対するアンケート平均値は、ほとんどが全科目平均値より0.1ポイント低い値であった。改善する必要がある。							
履修登録者数	84名	定期試験 受験者数	74名	合格者数	60名	合格率	81%	